

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
文屋と三社祭	芸談	清潭／記	《1》市川猿之助	演芸画報	明治41・6	演芸画報社
劇談会 故芝翫の理屈	評伝	琴の字	《4》中村芝翫	歌舞伎（第一次）	第145号	明治45年7月 歌舞伎発行所
三社祭と勢獅子	解説	町田博三		演芸画報	大正7・6	演芸倶楽部
舞踊の味ひ方 三社祭	解説	小谷青楓		演芸画報	昭和8・5	演芸画報社
歌舞伎座舞踊の巻 [昭和9・4歌舞伎座]	劇評	小谷青楓		演芸画報	昭和9・5	演芸画報社
有楽座見物 [昭和11・8有楽座]	劇評	安部豊		演芸画報	昭和11・10	演芸画報社
日本舞踊の鑑賞法 6	解説	今谷久平		演芸画報	昭和16・5	演芸画報社
浅草三社権現祭礼	解説	荒井とみ三		『日本祭礼絵詞』		昭和19年1月 新正堂
東京都劇場だより [昭和23・2三越劇場]	劇評	戸部銀作		幕間	昭和23・3	和敬書店
鷹治郎熱演・我当好演 [昭和23・6大阪中座]	劇評	井上甚之助		幕間	昭和23・7	和敬書店
三越初春興行 [昭和24・1三越劇場]	劇評	戸部銀作		幕間	昭和24・2	和敬書店
不振を続ける新作 [昭和24・11大阪大阪歌舞伎座]	劇評	井上甚之助		幕間	昭和24・12	和敬書店
演舞場の菊五郎劇団 [昭和25・6新橋演舞場]	劇評	三宅周太郎		劇評	昭和25・7	
再び武智歌舞伎 [昭和26・2京都南座]	劇評	沼艸雨		幕間	昭和26・3	和敬書店
「御殿」「小原女」その他 [昭和26・4歌舞伎座]	劇評	戸板康二		演劇界	昭和26・5	演劇新社
大食漢歌舞伎座歌右衛門襲名興行 [昭和26・4歌舞伎座]	劇評	三宅周太郎		幕間	昭和26・5	和敬書店

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
道頓堀のゲテ味 [昭和26・4大阪中座]	劇評	北岸佑吉		幕間	昭和26・5	和敬書店
幕間随想 残念な事とうれしい事	芸談		《17》中村勘三郎	幕間	昭和26・5	和敬書店
「大仏炎上」の問題 [昭和30・7歌舞伎座]	劇評	安岡節子		演劇界	昭和30・8	演劇出版社
還暦の青年俳優 [昭和33・2東横ホール]	劇評	戸板康二		演劇界	昭和33・3	演劇出版社
幕間随想 再演の「三社祭」	芸談		《4》坂東八十助	幕間	昭和33・3	和敬書店
三社祭	解説	加藤長治		『演劇百科大事典』	第三巻	昭和35年10月 平凡社 早稲田大学演劇博物館／編
「千本桜」三段目その他 [昭和37・10]	劇評	加賀山直三		演劇界	昭和37・11	演劇出版社
内容的にもタツプリ [昭和37・12東横ホール]	劇評	大木豊		演劇界	昭和38・1	演劇出版社
祝・大和屋三代 [昭和38・4大阪大阪新歌舞伎座]	劇評	権藤芳一		演劇界	昭和38・5	演劇出版社
花の精・柳の精 [昭和39・12歌舞伎座]	劇評	浜村米蔵		演劇界	昭和40・1	演劇出版社
十三時間、十本立 [昭和42・12京都南座]	劇評	権藤芳一		演劇界	昭和43・1	演劇出版社
初春の芝居、何処ぞ [昭和44・1東横劇場]	劇評	杉本嘉代子		演劇界	昭和44・2	演劇出版社
「籠鶴瓶」「すし屋」 [昭和45・10歌舞伎座]	劇評	三宅三郎		演劇界	昭和45・11	演劇出版社
豪華だが、隙間のある顔見世 [昭和45・11京都南座]	劇評	大鋸時生		演劇界	昭和46・1	演劇出版社
三社祭	芸談		《2》尾上松緑	『踊りの心』		昭和46年10月 毎日新聞社
脚本のよさで勝ち星 [昭和47・6歌舞伎座]	劇評	加太こうじ		演劇界	昭和47・7	演劇出版社

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
面白そうでいてつまらない [昭和49・9歌舞伎座]	劇評	志野葉太郎		演劇界	昭和49・10	演劇出版社
ヒット、変化球！ [昭和53・10新橋演舞場]	劇評	落合清彦		演劇界	昭和53・11	演劇出版社
三社祭	解説	町田博三		『日本舞踊全集』	第二巻	昭和52年10月 日本舞踊社
「加賀鳶」と「山椒大夫」 [昭和54・10歌舞伎座]	劇評	戸部銀作		演劇界	昭和54・11	演劇出版社
北條史劇の野心 [昭和57・5歌舞伎座]	劇評	利根川裕		演劇界	昭和57・6	演劇出版社
三社祭	解説	戸部銀作		『歌舞伎事典』 『〈新版〉歌舞伎事 典』		昭和58年11月 平凡社 照部幸雄・宮田銈之助・摩志保
稀少価値の扇雀 [昭和61・4歌舞伎座]	劇評	如月青子		演劇界	昭和61・5	演劇出版社
青年知盛 [昭和61・4国立劇場小劇場]	劇評	藤巻透		演劇界	昭和61・5	演劇出版社
上方歌舞伎、健在 [昭和63・11京都南座]	劇評	権藤芳一		演劇界	昭和64・1	演劇出版社
復活十周年の浅草歌舞伎 [昭和64・1浅草公会堂]	劇評	萩原雪夫		演劇界	昭和64・2	演劇出版社
爽やかさと熱気の舞台 [平成2・10名古屋御園座]	劇評	大内美予子		演劇界	平成2・11	演劇出版社
「出刃打お玉」の蘇演 [平成6・2歌舞伎座]	劇評	野村喬		演劇界	平成6・3	演劇出版社
「波の鼓」で孝夫復帰 [平成6・7大阪中座]	劇評	廓正子		演劇界	平成6・8	演劇出版社
富十郎、勘九郎の「三社祭」が魅力 [平成8・10歌舞伎座]	劇評	福本和生		演劇界	平成8・11	演劇出版社
好配役の「黒手組」 [平成9・1浅草公会堂]	劇評	津金規雄		演劇界	平成9・2	演劇出版社
勘九郎の「四の切」への意識 [平成11・8歌舞伎座]	劇評	利根川裕		演劇界	平成11・9	演劇出版社

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
吉右衛門の熊谷、芝翫の藤娘 [平成13・9歌舞伎座]	劇評	水落潔		演劇界	平成13・11	演劇出版社
美しさと気品で七役演じ分け [平成16・2福岡博多座]	劇評	羽野菜摘		演劇界	平成16・4	演劇出版社
表現が深まった「盲目物語」 [平成17・12歌舞伎座]	劇評	水落潔		演劇界	平成18・2	演劇出版社
三つ星に山城屋と松嶋屋 [平成19・11京都南座]	劇評	西村彰朗		演劇界	平成20・2	演劇出版社
演舞場の初夏の顔 [平成20・5新橋演舞場]	劇評	小玉祥子		演劇界	平成20・7	演劇出版社
忠義と因果・百両二題 [平成21・11新橋演舞場]	劇評	犬丸治		演劇界	平成22・1	演劇出版社
三者三様の個性 [平成22・2福岡博多座]	劇評	坂東亜矢子		演劇界	平成22・4	演劇出版社
勘三郎の気骨 [平成24・5平成中村座]	劇評	横溝幸子		演劇界	平成24・7	演劇出版社
永楽館の熱気 [平成25・11兵庫永楽館]	劇評	亀岡典子		演劇界	平成26・1	演劇出版社
十七世、十八世勘三郎追善 [平成26・10歌舞伎座]	劇評	水落潔		演劇界	平成26・12	演劇出版社
円熟の宗五郎 [平成29・5歌舞伎座]	劇評	小玉祥子		演劇界	平成29・7	演劇出版社
仁左衛門の「すし屋」 [平成30・12京都南座]	劇評	宮辻政夫		演劇界	平成31・2	演劇出版社